

まちの話題



出土された土器を見学する人たち

尾山台遺跡展を開催

8月4～10日に尾山台団地内の尾山台みんなのひろばで「尾山台遺跡と周辺の遺跡展」が開催されました。初日には開会式も行われ、岡野栄二教育長や尾上道雄事務区長をはじめ、多くの人が見学にやってきました。同展では、尾山台団地建設時の調査で出土したつぼやかめなどの土器を展示し、見学者は興味深く観察していました。また夏の節電対策として電力使用量最多時に団地住民が1カ所に集まることで、各家庭が使用する電力量を減らすことも目的としました。

中学生ボランティアが市民体育館の花壇を手入れ

7月25日、市民体育館で大谷中学校の生徒11人が、敷地内にある花壇の手入れなどを行いました。これは学校の夏休み期間を利用して、生徒たちのボランティア意識を高めるために、大谷中学校のほか、太平中学校と西中学校が順番で行っているものです。

生徒たちは暑い日差しが照り付ける中、除草やごみ拾いをし、その後草花に水やりをしました。きれいに手入れされた花壇は、四季折々の草花を咲かせ、市民体育館を訪れる人の目を和ませてくれるでしょう。



花壇の手入れをする生徒

夜空を彩る原市の花火

8月1日、原市地区の夜空を彩る「原市花火大会」が開催されました。

こととして30回目の節目を迎えましたが、東日本大震災を受けて神輿の渡御や流し踊りを中止し、規模を縮小しての開催となりました。出店の並ぶ原市小学校の校庭やその周辺には、家族連れなど多くの人出があり、にぎわいました。



たくさんの人でにぎわう原市小学校校庭



華やかな花火



申し込み

市内に在住の就学前児童の写真(画像データ可)に、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、保護者の一言、住所、電話番号を添えて、郵送(〒362-8501 本町3-1-1)またはメール(s55000@city.ageo.lg.jp)で広報課へ※掲載は1人1回限り。写真は返却しません。

出口 侑磨くん(原市)



平成22年2月25日生(1歳)
ひとこと◆ゆう君の笑顔はパパとママの宝物だよ♡大好き♡

尾嶋 真乃介くん(弁助)



平成22年11月1日生(10カ月)
ひとこと◆パパもママも真君のこと大好きだよ! 明るく元気に育ってネ!

内田 怜佑くん(本町)



平成21年10月19日生(1歳)
ひとこと◆元気で大きく育ってね!

三澤 俊太くん(富士見)



平成22年8月27日生(1歳)
ひとこと◆生まれてきてくれてありがとう、いつも笑顔をありがとう。たくましく優しい子になってね。